

だ い こ ん

No.411

立教 189 年 2 月号

2 月 4 日 発行

天理教練馬支部

発行責任者 中村修一

練馬区土支田 2-8-20

03-3922-5913

編集 練馬支部編集部

立教百八十九年一月二十六日教祖百四十年祭祭文

これの元のぢばにお鎮まり下さいます、親神天理王命の御前に……慎んで申し上げます。

親神様には、旬刻限の到来と共に、この世の表に御現れになり、世界治める誠の道をお啓き下され、陽氣暮らしへとお連れ通り下さいます、果てしなく厚き御慈愛の程は、誠にありがたく勿体ない限りでございませう。

私共は、元の親、実の親にお護り頂く幸せを胸に、ご恩報じを念じ、日々心勇んでたすけ一条の上につとめさせて頂いております。その中にも今日のこの日は、年毎の春の大祭を執り行う日柄でございませうが、分けても今年は、教祖が子供の成人をお急き込み下さる深い親心から、定命を二十五年御締めになり、扉を開いて世界ろくぢに踏みならしにお出まし下されてより、百四十年を数える年でございませうので、教祖百四十年祭を執り行わせて頂きます。

只今よりつとめ人衆一同、年祭の元一日に思いを致し、厚い親心に御礼申し上げ、心一つにかぐらてをどりをつとめさせて頂きます。

御前には、国内はもとより、遠く海外からも親を慕うて帰り

集いました大勢の道の子供達が、共にお歌を唱和し、御礼と共におつとめを一心に拝す状をご覧下さいまして、親神様にもお勇み下さいますようお願い申し上げます。

顧みますれば、三年千日を仕切つて、全教一手一つに成人の実を挙げたいとつとめさせて頂きました。親心にお応えするには遅々とした歩みでございましたが、御慈愛にお抱え頂き、恙無く御年祭を迎えさせて頂けたことは、誠にありがたい極みにて、改めて厚く御礼を申し上げます。

私共をはじめ、教会長用木一同は、今日の意義深い日を迎え、教祖の道具衆たる自覚と喜びを心にし、この日を新たな門出として、心を引き締めて、たすけ一条の更なる前進をお誓い申し上げます。

何卒この心をお受け取り下さいまして、この上共に、自由用のご守護を賜り、道の行く手にはいや増しに新しい芽生えをお見せ頂き、世界一れつが真実の親の理に目覚めて、互いにたてあいたすけあう陽氣暮らしの世の状に、一日も早く立て替わりますようご守護の程を一同と共に慎んでお願い申し上げます。

立教百八十九年一月二十六日

教祖百四十年祭教祖殿祭文

ご存命の教祖の前に、……慎んで申し上げます。

思えば教祖には、御魂のいんねんにより月日のやしろとお定まり下されてより、五十年にわたる長の年月、月日のお心そのままだに、口や筆で親神様の思召しをお説き明かし下されたばかりでなく、自ら身をもってようきぐらしへの道のひながたをお示しくだされ、世界たすけの最後の御教えをお啓き下さいました。更には、子供可愛い故、二十五年先の定命を御縮めになり、扉を開いて現身をお隠しになりましたが、今なお、存命のまま子供の成人を御見守り下され、お導き下されます御慈愛の程、只々ありがたく勿体ない極みでございます。

私共は、只管ご高恩にお応えしたいと、三年千日を仕切つてたすけ一条の躍進を誓い、つとめ励んで参りましたが、深い親心を持つてお導き下さり、成人の歩みを進ませていただき、茲に教祖百四十年祭を迎えさせて頂きました。

只今親神様の御前で、御教え通りおつとめを勇んでつとめさせて頂きましたので、一同御前に参進し、こと改めて、尽きせぬご恩に御礼申し上げたいと存じます。教祖、誠にありがとうございます。

私共一同は、御年祭を成人の一里塚とし、今日より誓いも新たに、ひながた通り一手一つに結び、それぞれがおたすけの実践を以って歩ませて頂き、教祖にお喜び頂ける成人を積み重ねる所存でございます。

何卒、届かぬ私共ではございますが、願う心の誠の理に自由

用のご守護を賜り、新しい道の芽生えと、ますますの発展をお見せ頂きますようお導きの程を、一同と共に慎んでお願い申し上げます。



【青年会】

◆ 一月十日より二十日まで 青年会 にをい
け10.DAYS、練馬駅で神名流しさせて頂
きました。
おかげをもちまして無事につとめきるこ
ができました。

参加者数延べ三十七名

色んな方々のお力添えを頂き、そのお姿から
学ぶことばかりでした。
ありがとうございました。





2026
2.23 mon

東京教区青年会総会
女子青年大会 同日開催



おつとめ
青年会、女子青年、心を一つにして、おつとめをつとめます。



対話
講師の先生のご講話を聴いて、その後、信仰について話し合います。



直会
オードブル、そしてお酒！最後にはワタワタ抽選会があります。

記念講演



なかのだいご
仲野大吾 先生

天理教青年会本部
副委員長

◆ 二月二十三日（祝・月）
東京教区青年会総会
九時 受付開始 十時 開始
おつとめ
式典
記念公演・対話
直会
十五時三十分 終了予定
記念公演
青年会本部副委員長 仲野大吾

青年会員のお申し込みはこちら！

女子青年会員のお申し込みはこちら！



天理教東京教務支庁

東京都豊島区駒込7-1-4
※最寄駅JR山手線 巣鴨駅/駒込駅 徒歩10分



献血ひのきしん 団体コード
01-51222-00

2 月 行 事 予 定

日 時	行 事	会 場	担 当 者
2 月 5 日 (木) 9 : 30 より	教区ひのきしん	東京教務支庁	組
2 月 8 日 (日) 13 : 30 より	天理教基礎講座 (13 : 00 より受付)	東京教務支庁	
2 月 23 日 (月) 10 : 00 より	教区青年会総会 講師 仲野大吾先生	東京教務支庁	崎新道分教会 小林裕樹 090-8508-5779
2 月 28 日 (土) 10 : 30 より	配り物の仕分け	城道分教会 中村 1-7-12	本宮村分教会 山口 明 090-8101-8696
3 月 4 日 (水) 17 : 00 より	幹事会	区民・産業プラザ ココネリ研修室 3	
3 月 5 日 (木) 9 : 30 より	教区ひのきしん	東京教務支庁	組



練馬支部情報ねっと

天理教基礎講座 東京会場

2 月 8 日 (日) 午後 1 時 3 0 分～ (午後 1 時より受付)

受講対象 15 歳以上 受講御供 500 円

会場 東京教務支庁 豊島区駒込 7-1-4

03-3917-0247

内容 ビデオ①「天理教－陽気ぐらしの道」

教えの概要と教会本部神苑案内

講話Ⅰ 「かしもの・かりもの」

天理教の信仰にとって大切なことを分かり易くお話しします

ビデオ②「信仰のよろこび」

信仰者の喜びの声

講話Ⅱ 「親神様・教祖・ぢば」

経験豊かな講師が身近なことを題材に、心とからだのかかわりについてお話しします